Ⅰ　令和８（2026）年度　学校経営計画

１　学校教育目標

（１）基本目標

・　心身ともに健康で，自ら考え正しく判断し，豊かな心でたくましく生きる児童の育成

（２）具体目標（目指す児童像）

・　明るく思いやりのある子　　（豊かな心の育成）　　【やさしく】
・　健康でねばり強い子　　（健康・体力の向上）　　【つ よ く】
・　よく考え進んで学ぶ子　　（基礎学力の定着）　　【かしこく】

２　学校経営の理念

学校教育目標の具現化に向け，児童一人一人が自分のよさや可能性を認識しながら，他者を価値ある存在として尊重し，多様な人々と協働し，持続可能な社会の創り手となる能力を育む特色ある教育活動の展開に努める。また，様々な社会の変化に適切に対応し，児童の学びを保障するとともに，安全・安心で誰からも信頼される学校を目指す。

そのために，「優しさと笑顔がいっぱいの学校」を合言葉に，全教職員が教育的愛情と専門職としての自覚と使命感をもって確かな指導力を身に付け，和の信頼関係のもとで協働するとともに，家庭や地域と連携を深めながら「チーム細谷」としての力を高め，児童はもとより，教職員，保護者，地域住民にとって魅力のある，活気と創意に満ちた学校づくりを推進する。

合言葉「チーム細谷」による優しさと笑顔がいっぱいの学校づくり

３　学校経営の方針

（１）児童一人一人が自分のよさや可能性を認識し，自己有用感を高めながら夢や目標に向かってねばり強く努力できるよう，全ての教育活動を通して認め励ます指導を推進する。

（２）児童に確かな学力を身に付けるため，主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進するとともに，発達段階や個に応じたきめ細かな指導に努める。

（３）児童に規範意識，思いやり，挑戦する心やあきらめない心などのたくましさを育むため，道徳教育と関連を図りながら，学校行事や体験活動，異学年や地域との交流活動を実施する。

（４）児童に健康で安全な生活を送ることができる資質・能力を育むため，自分の健康や体力への関心をもたせ，心身の健康を心がける指導や運動の日常化を促進する指導の充実を図るとともに自らの命を守り抜くために危機を回避する能力の育成を推進する。

（５）学校と家庭，地域が連携を深められるよう，魅力ある学校づくり協議会を通した一層の地域教育力の活用や，積極的な情報発信により，地域とともにある学校づくりを推進する。

（６）社会の変化に対応する力の育成を目指し，英語教育，プログラミング教育，宇都宮学，キャリア教育，情報モラル／デジタル・シティズンシップ教育など，新たに求められる教育活動を適切に展開するとともに，SDGs に係る現代的な課題等に対応し持続可能な社会づくりに向けた意識の涵養に努める。

（７）教職員がキャリアやよさを生かし，健康で生き生きと本来の職務に専念できるよう，協働的運営の推進と学校業務の焦点化を図るとともに，全教職員の共通認識のもとで校務の見直しや精選，効率化を進めるなど，勤務時間を意識した取り組み方を推進し，ウェルビーイングな職場の実現に努める。

４　本年度の重点目標

（１）学校運営

・自己有用感を高める指導を，家庭，地域と連携しながら全教育活動を通して推進する。

・道徳科の授業や児童主体の集会等を通して，いじめを生まない指導・支援の充実を図るとともに，自己効力感を高める活動や個別支援の充実を図る。

・情報モラル/デジタル・シティズンシップ教育の推進と GIGA スクール構想のさらなる充実を

図る。
・ＡＬＴを積極的に活用した英語教育や郷土愛を育む宇都宮学を推進する。
・読書の励行を推奨し，語彙力や想像力，共感力の向上を図るとともに，豊かな心の醸成を促進する。
・積極的な情報発信と地域教育力の活用を通して地域とともにある学校づくりを推進する。
・地域の特色や教育的資源を活用した「チーム細谷」としての力を一層高めるとともに，教職員の業務量管理と健康確保措置の実施のため，時間目標を具体的に設定し学校の働き方改革を推進する。

（２）学習指導
・児童一人一人が自らのよさに気付き，伸ばすことができるようにする指導の工夫
・主体的・対話的で深い学びの実現に向け，「宇都宮モデル」を活用した授業の展開と工夫改善
・安心して考えを伝え合い，互いに高め合える学び合いの重視
・基礎・基本の確実な習得を図るための，朝のスキルタイムの充実や漢字・計算オリンピックの実施，家庭学習の習慣化
・一人一台端末などのデジタル機器の積極的な活用を通した技能の向上と情報モラルの育成

（３）児童生徒指導
・認め合い励まし合う中で，児童一人一人が，身に付けた力を発揮して自分への自信を深められる集団づくり
・豊かな体験活動や交流活動の重視と，それらとの関連を図った道徳科授業の充実
・将来の進路や自己の在り方について，考えを深められる機会(宮・未来キャリア教育)の充実（「宮っ子『夢』教室」等の活用）
・明るいあいさつや，時と場に応じた正しい言葉遣いができるようにする指導の充実
・規範意識や正義感を高め，基本的な生活習慣やマナーを身に付ける指導の充実
・相手の気持ちを考え，正しく判断して行動する児童の育成（いじめを生まない指導の推進）
・心の変化や SOS への早期対応と，特別な配慮を要する児童（不登校含む）の共通認識に基づく対応やきめ細かな指導
・Q-U の結果や教育相談内容の共有と個別支援への即時活用

（４）健康（体力・保健・食・安全）
・自分で目標を立て，達成に向けて粘り強く取り組むことができる活動の工夫
・自分の体力について関心をもち，自ら進んで運動に取り組む指導の充実
・自らの健康への関心を高め，感染症の予防を含めた生活習慣を身に付ける指導の工夫
・望ましい食習慣を身に付けるための，給食の時間や各教科の指導の工夫と家庭との連携
・児童が安全を心がけ，自ら危険を予測して回避できる行動力を身に付ける訓練や指導の充実

５　特色ある教育活動

（１）育てたい資質・能力
多様な交流活動を通し，まごころと思いやりをもって，誠実に生きようとする児童の育成

（２）具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）
◇豊かな心を育てる望ましい人間関係づくりとその深化を図る取組
・なかよし班活動の工夫と充実
・県立聾学校・しらゆり幼稚園との交流
◇地域の教育資源及び人材の活用による体験的な学習の充実
・各教科・領域・総合的な学習の時間における体験学習
◇体力向上に向けたスポーツタイム（業間に，運動に親しむ活動を行う。）の実施

６　本年度の重点的な取組

目指す児童像（◇具体的な姿）			重点的な取組（◎は最重点）
やさしく	明るく思いやりのある子	◇自分への自信を深め，生き生きと生活する子 ◇相手を思いやり，協力できる子 ◇明るいあいさつと正しい言葉遣いができる子 ◇善悪を判断してルールを守れる子 ◇感謝の気持ちをもち，「ありがとう」を言える子	**◎認め励まし合う集団づくり** ・認め合い励まし合う温かな学級づくり ・なかよし班での活動の充実 **○思いやりの心を育む体験活動や交流活動の推進** ・異学年児童，県立聾学校やしらゆり幼稚園，~~地域の高齢者~~との交流 ・道徳科の授業を要とした体験活動と関連を図った指導 **○明るいあいさつや正しい言葉遣いの指導の充実** ・教職員の率先垂範と，話し方指導の強化 ・地域学校園と連携したあいさつ運動の実施 **◎規範意識と基本的生活習慣を育成する指導の充実** ・「きらきら細谷っ子生活のやくそく」に基づく指導 ・「スマホ･ケータイ宮っ子ルール」の周知徹底と指導 **○いじめ対策と不登校対策の充実** ・「いじめ防止基本方針」に基づく取組の実践と周知徹底 ・アンケートや日頃の観察，教育相談の内容や Q-U の結果等による早期発見と対応 ・校内人権週間，教育相談週間の計画的な実施 **○特別な配慮を要する児童（不登校含む）への組織的対応** ・ＳＣ，ＳＳＷ，学校相談員等の有効活用 ・教育相談・児童福祉・警察等の関係機関との連携 ・関係の途切れない支援と居場所の確保（別室登校支援）
つよく	健康でねばり強い子	◇自分を高めるために粘り強く努力する子 ◇自分の体力に関心をもち，進んで運動する子 ◇自分の心身の健康に気を付けて生活できる子 ◇望ましい食習慣を身に付けている子 ◇安全を心がけ，自分の命を守ることができる子	**◎目標を決めて粘り強く努力する活動の重視** ・自ら目標やめあてを決め，解決方法を選択して取り組む活動の重視 ・目標を達成した喜びを味わえる各種がんばりカードなどの活用 **◎運動に親しもうとする態度と体力向上を図る指導の充実** ・体育の授業における児童の実態に即した補強運動の実施 ・運動の日常化を図る指導の充実と家庭との連携 ・スポーツタイムの実施と体力テストの結果を有効に活用した指導 **○自らの健康に気を付けて生活する習慣の育成** ・感染症予防のための適切な行動の習慣化 ・自らの健康への関心を高め保持増進する態度を育む指導 **○望ましい食習慣を育む食育指導の充実** ・朝食の習慣化 ・お弁当の日の実施 ・安心安全な給食の提供と食物アレルギーへの万全な対応 **○自らの安全を守る行動力を育む安全指導の推進** ・登下校指導の計画的実施（防犯・熱中症対策） ・各種状況を想定した避難訓練，交通安全・防犯教室の実施 ・危険を回避して安全に行動する能力を育てる指導
かしこく	よく考え進んで学ぶ子	◇自らのよさに気付き，伸ばそうとする子 ◇自ら学ぼうとする意欲のある子 ◇人の話をしっかりと聞いたり，自分の考えを伝えたりできる子 ◇互いに高め合いながら学び合える子 ◇基礎学力を身に付けている子	**◎自らのよさに気付き，伸ばすことができる指導の工夫** ・授業における児童の頑張りを認め励まし，よさを伸ばす支援の充実 ・自己評価，相互評価を含めた振り返り活動の充実 **◎主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善** ・ねらい，まとめの明示など分かりやすい板書の工夫 ・児童が自ら選択して取り組む学習活動の重視 ・特別支援教育の視点を取り入れた指導の工夫 ・一人一授業の実施 ・ＩＣＴの積極的な活用（学びの深化や転換） **○安心して伝え合い，高め合える学び合いの重視** ・「きらきら細谷っ子学習のやくそく」による学習習慣形成 ・目的や手順を明確にした学び合いのコーディネート **○基礎・基本の確実な習得を図る指導，読書活動と家庭学習の習慣化** ・学力調査等を活用した共通実践 ・朝の学習の充実（漢字・計算・ＡＩ学習ドリル・読書） ・家庭学習（自学）の進め方の指導と家庭学習の定着化 ・漢字・計算オリンピックの実施 ・「宇都宮モデル」に位置付けた，書く力の育成に向けた取組